

各原子力発電所の使用済燃料の貯蔵量

電力会社	発電所名	1炉心(tU)	1取替分(tU)	2024年12月末現在	
				使用済燃料貯蔵量(tU)	法的要求容量(tU)
北海道電力	泊	170	50	400	1,070
東北電力	女川	200	40	490	860
	東通	130	30	100	440
東京電力	福島第一	580	140	2,130	2,260
	福島第二	0	0	1,650	1,880
	柏崎刈羽	960	230	2,360	2,910
中部電力	浜岡	410	100	1,130	1,300
北陸電力	志賀	210	50	150	740
関西電力	美浜	70	20	500	620
	高浜	290	100	1,480	1,730
	大飯	180	60	1,870	2,100
中国電力	島根	100	20	480	700
四国電力	伊方	70	20	770	960
九州電力	玄海	180	60	1,210	1,540
	川内	150	50	1,140	1,340
日本原子力発電	敦賀	90	30	630	910
	東海第二	130	30	370	440
合計		3,920	1,030	16,880	21,790

(注1) 法令要求上は、貯蔵容量から1炉心分を差し引いた容量が必要。なお運転を終了したプラントについては、貯蔵容量と同じとしている。

(注2) 浜岡1,2号炉、伊方1号炉は廃止措置中であり、燃料搬出が完了しているため、法的要求容量から除外している。

(注3) 福島第一については、廃炉作業中であり、第1回推進協議会時点(2015年9月末値)を参考値とし、その後の廃炉作業に伴う乾式キャスク仮保管設備拡張等は除外している。

(注4) 四捨五入の関係で合計値は、各項目を加算した数値と一致しない部分がある。